

全数報告の感染症

- 1 類感染症: 報告なし
- 2 類感染症: 細菌性赤痢 22 例(感染地域:宮城県 1 例、茨城県 1 例、石川県 1 例、鳥取県 1 例、中国 7 例、インドネシア 4 例、韓国 1 例、タイ 1 例、インド 1 例、モンゴル 1 例、エジプト 1 例、モロッコ 1 例、グルジア 1 例)、腸チフス 5 例(感染地域:岐阜県 2 例、千葉県 1 例、インド 1 例、インド/ネパール 1 例)、パラチフス 1 例(感染地域:中国)
- 3 類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症 60 例(うち有症者 46 例、HUS 2 例)[感染地域:国内 56 例、国内(都道府県不明)3 例、中国(香港)1 例 国内の多い感染地:富山県(8 例)、北海道(5 例)、東京都(5 例) 年齢群:10 歳未満(28 例)、10 代(7 例)、20 代(9 例)、30 代(5 例)、40 代(5 例)、50 代(1 例)、60 代(2 例)、70 歳以上(3 例) 血清型・毒素型:O157 VT1・VT2(24 例)、O157 VT2(18 例)、O26 VT1(6 例)、O111 VT1(6 例)、O157 VT1(1 例)、その他/不明(5 例)]
- 4 類感染症: A 型肝炎 3 例(感染地域:すべて大阪府)、デング熱 2 例(感染地域:フィリピン 1 例、インド 1 例)、日本紅斑熱 1 例(感染地域:鳥根県)、日本脳炎 1 例(感染地域:熊本県、3 歳)、マラリア 1 例(卵形 感染地域:パキスタン)、ライム病 1 例(感染地域:神奈川県)、レジオネラ症 9 例(すべて肺炎型)[年齢群:40 代 2 例、50 代 3 例、60 代 1 例、70 代 1 例、80 代 1 例、90 代 1 例 感染地域:北海道 1 例、宮城県 1 例、栃木県 1 例、新潟県 1 例(温泉)、富山県 1 例、愛知県 1 例、大阪府 1 例、鳥取県 1 例、国内(都道府県不明)1 例]
- 5 類感染症: アメーバ赤痢 3 例(腸管アメーバ症 2 例、腸管外アメーバ症 1 例)[感染地域:国内 2 例、インドネシア 1 例 感染経路:経口 2 例、性的接触 1 例(異性間)]、ウイルス性肝炎 2 例[B 型 1 例(感染経路:性的接触(異性間))、EB ウイルス 1 例]、急性脳炎 1 例(病原体不明、60 代)、クリプトスポリジウム症 1 例(感染地域:国内)、クロイツフェルト・ヤコブ病 1 例(孤発性プリオン病古典型)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1 例(血清型:A 群、70 代、死亡)、後天性免疫不全症候群 8 例(無症候 4 例、AIDS 3 例、その他 1 例)[感染地域:国内 7 例、タイ/米国 1 例 感染経路:性的接触 7 例(異性間 3 例、同性間 4 例)、不明 1 例]、ジアルジア症 1 例(感染地域:インド/ネパール)、髄膜炎菌性髄膜炎 1 例(感染地域:国内)、梅毒 2 例(早期顕症 II 期 1 例、無症候 1 例)、破傷風 2 例(ともに 60 代)

定点把握の対象となる 5 類感染症 (週報対象のもの)

インフルエンザ: 定点当たり報告数は微減した。都道府県別では沖縄県(0.21)、岡山県(0.10)、福井県(0.03)、宮崎県(0.03)が多い。

小児科定点報告疾患: RS ウイルス感染症は 109 例の報告があり、報告数は減少した。年齢別では、1 歳以下の報告数が全体の 82%を占めている。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は第 37 週以降、減少が続いているが、過去 5 年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い状態が続いている。都道府県別では三重県(1.56)、大分県(1.08)、宮崎県(0.84)、鳥取県(0.79)が多い。A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は横ばいであったが、過去 5 年間の同時期と比較してかなり多い状態が続いている。都道府県別では鳥取県(2.7)、福島県(2.2)、北海道(2.1)が多い。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は 2 週連続で増加し、過去 5 年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では鳥取県(10.1)、福井県(8.0)、熊本県(7.2)が多い。水痘の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では青森県(1.3)、福井県(1.1)、徳島県(1.1)が多い。手足口病の定点当たり報告数は第 37 週以降、減少が続いている。都道府県別では新潟県(2.9)、石川県(2.8)、沖縄県(2.3)が多い。伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加し、過去 5 年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では宮崎県(0.65)、静岡県(0.47)、徳島県(0.47)が多い。百日咳の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では千葉県(0.10)、山形県(0.07)、広島県(0.06)、福岡県(0.06)が多い。風しんの定点当たり報告数は減少した。都道府県別では岡山県(0.04)、栃木県(0.02)が多い。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第 28 週以降、減少が続いている。都道府県別では宮城県(0.90)、福島県(0.31)、北海道(0.29)が多い。麻しんの定点当たり報告数は微増した。都道府県別では沖縄県(0.06)、滋賀県(0.03)、香川県(0.03)が多い。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では新潟県(3.6)、長野県(2.5)、宮崎県(2.3)が多い。

基幹定点報告疾患: マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加し、過去 5 年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では大阪府(1.8)、佐賀県(1.8)、静岡県(1.8)が多い。成人麻しんは宮城県から 1 例の報告があった。

	小児科定点											眼科定点		基幹定点									
	1) インフルエンザ	RS ウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌咽頭炎	A 群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	成人麻しん	
(定点当たり)																							
愛媛県	.1	.1	1.1	4.9	.6	.6	.2	1.3				.1	.4		5.9		.2	.7					
香川県	.0	.3	.6	2.8	.5	.3	.2	.8				.0	.8		2.0								
徳島県		.1	.7	1.4	1.1	.1	.5	1.1					.8		1.0								
高知県		.4	.4	2.5	.4	.3		.6				.2	.9		1.7					.1			
全国	.0	.0	.3	1.0	3.5	.5	.9	.2	.7	.0	.0	.2	.0	1.0	.0	.9	.0	.0	.5	.0	.0	.0	.0
北海道	.0	.1	.4	2.1	1.4	.7	1.9	.2	.6		.0	.3		1.0		.2			.1				
東北	.0	.0	.2	1.2	2.3	.6	1.0	.2	.7	.0	.0	.4		1.1		.6			.4	.1	.0	.0	.0
関東	.0	.0	.2	1.1	2.9	.5	.9	.3	.7	.0	.0	.2	.0	.8		1.0	.0	.0	.8	.0			
甲信越北陸	.0	.0	.4	1.2	3.3	.5	2.1	.2	.7	.0	.0	.1	.0	1.8		.8			.5				
東海	.0	.0	.4	1.0	3.7	.6	.6	.3	.7	.0	.0	.1	.0	.9	.0	.5	.0	.0	.9				
近畿	.0	.0	.2	.7	3.5	.5	.5	.2	.7	.0	.0	.1	.0	1.0		.6		.1	.6				
中国四国	.0	.0	.3	1.0	4.4	.6	.2	.2	.7	.0	.0	.1	.0	1.0		1.7	.0	.0	.5	.0			
九州沖縄	.0	.1	.5	.8	5.1	.6	.7	.2	.9	.0	.0	.1	.0	1.0	.0	1.3	.0	.0	.5	.0			

1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病は除く。(10月12日集計)

全国 全数把握感染症 第40週 (2006.10.2 ~ 10.8)

類 型	二類感染症				三類	四類感染症														五類感染症																						
	疾病名	(2)コレラ	(3)細菌性赤痢	(5)腸チフス		(6)パラチフス	(1)腸管出血性大腸菌感染症	(1)E型肝炎	(2)ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む)	(3)A型肝炎	(4)エキノコックス症	(6)オウム病	(8)Q熱	(11)コクシジオイデス症	(15)つつが虫病	(16)デング熱	(18)日本紅斑熱	(19)日本脳炎	(22)ブルセラ症	(23)発しんチフス	(24)ボツリヌス症	(25)マラリア	(26)野兔病	(27)ライム病	(29)レジオネラ症	(30)レプトスピラ症	(1)アメーバ赤痢	(2)ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3)急性脳炎	(4)クリプトスポリジウム症	(5)クロイツフェルト・ヤコブ病	(6)劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7)後天性免疫不全症候群	(8)ジアルジア症	(9)髄膜炎菌性髄膜炎	(10)先天性風しん症候群	(11)梅毒	(12)破傷風	(13)黄色ブドウ球菌感染症	(14)バンコマイシン耐性腸球菌感染症		
第40週報告数	全 国		22	5	1	60			3						2	1	1			1						3	2	1	1	1	1	8	1	1		2	2					
	四 国	愛 媛 県					2																																			
		香 川 県																																								
		徳 島 県					1																																			
		高 知 県																																								
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道			1		5																		1																	
		東 北 道		2			8																														1					
		関 東 圏		2	2		14														1						1	2														
		甲信越北陸		2			11									1										2																
		東 海 道		3	2	1	5																			1																
近 畿 圏			5			4			3						1										2		2															
中 国 四 国		1			5											1								1																		
九 州 沖 縄		7			8																																					
週 推 移	全 国		40週	22	5	1	60			3					2	1	1			1				1	9		3	2	1	1	1	1	8	1	1		2	2				
			39週	2	21		89	1		3					2	2		1	1		1				11		14	3	2	1	2	1	21				5	1				
			38週		14		96			2															12	1		9	2			2		11				6	1		1	
			37週	1	8	1	107			4	1				1										8	2		9	3			1	1	15				6	3		2	
2006年累積数	全 国	43	389	60	21	3194	56		284	18	18	1	1	178	42	28	3	4		2	48			9	384	10	575	210	130	13	130	90	987	65	12		466	90		52		
	四 国	愛 媛 県		6	2		16			4					1											2		4	4	1	1	2					3	1				
		香 川 県					15			1		3	1														3			1							9					
		徳 島 県					44			1																		3			1						3	1				
		高 知 県		2	1		3			2								2	1								2	2	1							3			25	1		
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道		2	1		62	16		13	17				1										2	9		17	4	5	3	7	6	22	1			8	4			
		東 北 道	1	13			305	2		10		2		102							1	4				1	4		18	17	4		6	4	28		2	32	2	4		
		関 東 圏	21	147	35	13	751	15		52		5		1	8	23					1	24				3	118	4	269	50	45	6	36	32	500	34	5	145	27	21		
		甲信越北陸	7	35	3	2	279	6		22		1			41	3						4				2	53		12	16	11	1	17	5	43	2	1	15	7	4		
		東 海 道	4	35	8	3	392	3		31	1	2			4	6						4				2	61		66	25	14		13	14	118	2	1	49	7	9		
近 畿 圏		2	107	7	3	515	5		94		4			2	4	4					1	7				62	2	140	56	17	2	17	21	195	17	1	61	6	6			
中 国 四 国	4	15	3		341	3		35		4	1		10	1	12	1				3					32		27	23	16	1	18	6	37	3		58	13	3				
九 州 沖 縄	4	35	3		549	6		27					11	4	12	2				2					26	4	26	19	18		16	2	44	6	2	98	24	5				

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

(2006.10.12集計)